

『当て馬側妃の憂鬱』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	『当て馬側妃の憂鬱』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『当て馬側妃の憂鬱』を読んだことのある20代～50代の男女6名
調査期間	2026年9月16日～2026年9月17日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/ateu-masokuhinoyuuutu/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『当て馬側妃の憂鬱』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代女性	1人
30代男性	1人
30代女性	1人
40代男性	1人
40代女性	1人
50代男性	1人

Q2: 『当て馬側妃の憂鬱』の感想を教えてください。

1話	冒頭から、男が王妃と側妃って、この世界どうなってるの？と思っちゃいました。王妃が女性じゃないと世継ぎできないよね、と思いつつも、BL漫画だし細かいことは良いかーと思いながら読みました。個人的には王妃のキャラデザがいいですね。女性っぽい感じなんですけど、喧嘩腰になるときは超絶イケメンに早変わりするんですよ。この3人でどんな三角関係が繰り広げられるのか楽しみ。
----	---

1話	陛下のビジュアルがとにかく良すぎました！しかも不器用で気持ちを伝えられないところがかわいいです。王妃との睨み合いの時の王様らしくてカッコいいです。セロも陛下の気持ちに気づいてドキドキしちゃってるし、今後の展開が気になります！しばらくは二人のすれ違いが続くのかも。
2話	セロの性格を見る限り、ずっと意地を張って、自分の気持ちに気づかないふりをし続けるのかと思いきや、意外とすぐに陛下のことを受け入れましたね。お酒の力なのかもしれませんが、朝起きてからも陛下にキスをしていたところを見る限り、本当に陛下のことが好きなんでしょうね。そこまでセロが陛下のことを想っていたのが少し意外でした。
2話	作者さんの画力がなくて、キャラデザがむちゃくちゃいいんですけど、表情もかなりいいんですよ。2話は特に王妃の表情が良かったです。セロが陛下に本心を話すシーンの王妃の寂しそうな、失恋した女性のような表情が最高でした。セロを想っているからこそ、強く気持ちを伝えれないのが表情から伝わってくるんですよ。この絵力はすごいです。あと、普段から表情が変わらない陛下の、ちょっとした表情の変化も楽しめました。
3話	セロって普通の青年だったんですね。家族想いで良い子ですし、そんな性格の良さがあの笑顔にでていたんでしょう。こんな可愛い顔をされてしまったら、性別なんて関係なく惚れてしまうものでしょう。個人的に気になったのは、セロが陛下がターバンの男性であることにまったく気づいていなかったことなんですよ。鈍感すぎるっていうこともあるんですけど、今まで数年間、セロがどんな気持ちで暮らしてきたのかが気になりました。次はセロ目線の過去回想とかあったら嬉しいです。
3話	二人が結ばれてどんな話が描かれるのかなって思っていたら、まさか陛下がセロに一目惚れした時のことが描かれるとは思いませんでした。なんだかキラキラした思い出みたいで、キュンとしちゃいました。陛下の強引さとか、配下を黙らせるところのシーンとか、カッコいい一面とのギャップがいいんですよ。あれよあれよという間に、陛下とセロの結婚式。その時のことを思い出している陛下の表情がすごく尊かったです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス